

日本マンガ学会

第16回大会

2016

6.25(土) 26(日)

東京工芸大学  
中野キャンパス

東京都中野区本町2-9-5

1号館 (6/25 研究発表)

芸術情報館 (6/26 シンポジウム)

主催 日本マンガ学会

シンポジウム  
学校と  
マンガ



©古屋兎丸/集英社

**マ**ンガで何かを教える。マンガを教える。いずれもその始まりは戦前にまでさかのぼることができます。マンガと教育の関わりは、案外長い歴史を持っています。その関わりが、近年また新たな段階に入っているように見えます。学校という制度的な公教育の場に一層深くマンガが入り込みつつあるように見えるのです。このシンポジウムでは、学習マンガや学校での美術教育に関わった経験をお持ちのマンガ家の方々、そして教育現場でのマンガに関わる実践に携わる方々を招いて、学校とマンガの関係のあり方を考えます。

パネリスト

**すがやみつる** [マンガ家・京都精華大学教授]

**古屋兎丸** [マンガ家]

**おぎのひとし** [マンガ家・東京工芸大学助教]

**塚越勇吾** [名古屋市立志段味中学校教諭]

**久保直子** [比治山大学短期大学部講師]

**小川剛** [崇城大学助教]

**伊藤剛** [東京工芸大学教授] / 司会

**大会参加費** 本イベントはマンガ学会会員でなくとも参加できます  
事前申込不要

**会員** 1000円(1日につき) / **一般** 2000円(1日につき)

**学生** (※要学生証提示、大学学部生以下) 1日目 500円 2日目 1000円

**懇親会参加費** 一律 3000円

**会場** 東京工芸大学中野キャンパス (東京都中野区本町2-9-5)

最寄り駅からのご案内

地下鉄/東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線—中野坂上駅下車 徒歩約7分  
1番出口より山手通りを初台・大橋方向に進み、成願寺を右折



6.25 土 会員による研究発表／総会／懇親会

# 日本マンガ学会 第16回大会

12:00 参加者受付開始 会場1 | 1号館エントランス

12:45 開会宣言 会場1 | 1号館 2階 1201教室

## 13:00 研究発表

口頭発表① 会場1   1号館 2階 1201教室	口頭発表② 会場2   1号館 2階 1202教室	口頭発表③ 会場3   1号館 2階 1203教室	口頭発表④ 会場4   1号館 2階 1204教室
<p>13:00 ↓ 13:30</p> <p>1</p> <p>山中千恵 [仁愛大学人間学部] 「日本マンガ受容」のサブカルチャー化をめぐる韓国におけるマンガ受容と炎上の事例を手掛かりに</p>	<p>木寺良一 [東京工芸大学] 東京工芸大学マンガ学科 デジタルマンガの取り組み</p>	<p>河名サリ [米国マサチューセッツ大学ボストン校] 古典文学とマンガ さいとうちほの「とりかえ・ばや」と現代の異本創造について</p>	<p>森山高至 [一般] ディストピアとしてのニュータウン カネコアツシ「SOIL」の風景、新興住宅地の意味するもの</p>
<p>13:35 ↓ 14:05</p> <p>2</p> <p>城山拓也 [立命館大学言語教育センター] Bringing Up Fatherから「王先生」へ 葉浅予と1920年代上海の都市文化</p>	<p>久保直子 [比治山大学短期大学部美術科] 九内悠水 [比治山大学現代文化学部言語文化学科] 異学年・異学部コラボレーション授業による実用マンガ制作の実践報告 「4×3の比治山力」に基づくキャリア意識向上のための授業プログラム開発</p>	<p>清岡美津夫 [NPO三国志フォーラム] 1980年代日本における「三国志演義」翻案作品のファン層形成 『コミックトム』読者欄を介した質的研究</p>	<p>カーロヴィチュ・ダルマ [京都精華大学大学院マンガ研究科博士後期課程] 少女マンガ史の空白 『週刊マーガレット』に見られる60年代の少女マンガの革新性</p>
<p>14:10 ↓ 14:40</p> <p>3</p> <p>横田吉昭 [FECC:世界カートゥニスト連盟] カートゥーンにおける風刺の不在の事例と主体の所在 トルコにおける体制と文化編成の変化とカートゥーンの連関を主に日本の場合と比較しながら</p>	<p>身吉烈 [東北大学] / 三浦知志 [東北大学] 窪 俊一 [東北大学] / 和田裕一 [東北大学] 視線分布からみたマンガの読みの男女差</p>	<p>ブランシュ・ドゥラボード [フランス国立東洋言語研究所] オノマトペの翻訳不可能性について マンガのフランス語訳を例として</p>	<p>森下 達 [東京成徳大学人文学部日本伝統文化学助教] 戦後マンガと「孤児」のプロット 初期手塚作品と雑誌『少年倶楽部』の分析から</p>
<p>14:45 ↓ 15:15</p> <p>4</p> <p>曾我篤嗣 [京都大学大学院文学研究科] 雑誌『スプルー』の第二次世界大戦期における抵抗運動</p>	<p>小林貴徳 [関西外国語大学短期大学部] 嘉幡 茂 [ラス・アメリカス・ブレアラ大学社会科学部人類学科、京都外国語大学京都ラテンアメリカ研究所] メキシコにおける歴史教育の現状と課題 —郷土史と文化遺産を伝える学習マンガ創出の試み—</p>	<p>大塚 萌 [千葉大学人文社会科学部] 日本マンガの翻訳におけるイラスト・テキスト解釈 ドイツ語翻訳版における可読性と誤訳</p>	<p>杉本晃一 [九州医療専門学校鍼灸師科 専任教員] マンガの中で鍼灸治療はどのような症状に対して行われているのか</p>
<p>15:20 ↓ 15:50</p> <p>5</p> <p>エリザ・クリスティン・メガサリ [龍谷大学国際文学研究科] 「ヌサンタレンジャー」: インドネシアのアイデンティティの表象 インドネシアのハイブリッド・ウェブコミック</p>	<p>蓮沼素子 [学習院大学人文科学研究科アーカイブズ学専攻] 漫画家個人アーカイブズの編成と記述 アーカイブズ学の視点から</p>	<p>焦 陽 [中国伝媒大学日本語科] マンガの海外流通における翻訳の役割 中国語に翻訳されたマンガを例として</p>	<p>ヨアヒム・アルト [北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院] 日本の長編アニメーション映画における広島と長崎の原爆投下 映像の多面的な分析と作品に影響を与えた環境の要約</p>
<p>15:55 ↓ 17:00</p> <p>Round Table</p> <p>ラウンドテーブル 「明治ボンチ本」の立ち位置と意義 「漫画」概念および表現方法の歴史の変遷</p> <p>司会者 野田謙介 [学習院大学大学院人文科学研究科] 発表者 三輪健太郎 [東京工芸大学ほか非常勤講師] 新美ぬる [大阪府立国際児童文学館特別研究員] 鈴木麻記 [東京大学大学院学際情報学部]</p>	<p>Round Table</p> <p>ラウンドテーブル 「メディア芸術データベース(開発版)」の制作経緯と活用についての報告</p> <p>司会者 加藤泰三 [漫画研究者] 発表者 池川佳宏 [(株)寿限無 元メディア芸術デジタルアーカイブ事業マンガ分野コーディネーター] 秋田孝宏 [明治大学米沢嘉博記念図書館 日本マンガ学会理事 収集保存部会代表]</p>	<p>ポスター発表</p> <p>6.25 土 会場1   1号館エントランス臨インフォメーションスペース</p> <p>6.26 日 会場1   芸術情報館エントランスホール</p> <p>サラ・オージョ [京都精華大学マンガ研究科] 虐殺の描写 ジョー・サッコ、アート・スビーゲルマン、こうの史代の作品の比較研究</p>	<p>ヨアヒム・アルト [北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院] 日本の長編アニメーション映画における広島と長崎の原爆投下 映像の多面的な分析と作品に影響を与えた環境の要約</p>

17:30 総会 会場1 | 1号館 2階 1201教室

18:30

19:00 懇親会 会場1 | 2号館地下1階「プレイス」

21:00

6.26 日 シンポジウム

09:30 参加者受付開始  
会場 芸術情報館1階メインホール前

## 10:30 シンポジウム 学校とマンガ

10:30 第1部  
12:30 マンガで教える

伊藤剛 [東京工芸大学教授] / 司会  
すがやみつる [マンガ家・京都精華大学教授]  
おぎのひとし [マンガ家・東京工芸大学助教]  
久保直子 [比治山大学短期大学部講師]

12:30 昼休み /  
14:00 ポスター発表(プレゼンテーションと質疑応答)

14:00 第2部  
16:00 マンガを教える

伊藤剛 [東京工芸大学教授] / 司会  
古屋兎丸 [マンガ家]  
塚越勇吾 [名古屋市立志段味中学校教諭]  
小川剛 [崇城大学助教]

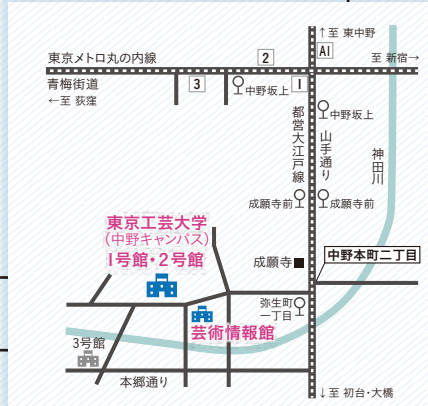
ポスター発表

6.25 土  
会場1 | 1号館エントランス臨インフォメーションスペース

6.26 日  
会場1 | 芸術情報館エントランスホール

サラ・オージョ [京都精華大学マンガ研究科]  
虐殺の描写  
ジョー・サッコ、アート・スビーゲルマン、こうの史代の作品の比較研究

朴 柘盈 [京都精華大学マンガ研究科]  
セリフの「間」と「時間」  
「間」が変わると「表現」が変わる



会場  
東京工芸大学中野キャンパス  
東京都中野区本町2-9-5  
地下鉄 / 東京メトロ丸の内線・都営地下鉄  
大江戸線 - 中野坂上駅下車 徒歩約7分  
1番出口より山手通りを初台・大橋方向に進み、  
成願寺を右折

問い合わせ先  
〒604-0846  
京都市中京区烏丸通御池上ル  
京都国際マンガミュージアム内  
日本マンガ学会事務局  
TEL 075-254-7427 FAX 075-254-7437  
http://www.jsscc.net/  
mangagakai@gmail.com